各 位

2019 年 5 月 16 日
大原薬品工業株式会社

# Fidson Healthcare Plc.社との戦略的資本・業務提携契約締結に関するお知らせ

～ナイジェリア内資最大の製薬会社との戦略的パートナーシップ～

大原薬品工業株式会社（本社：滋賀県甲賀市、代表取締役社長：大原　誠司、以下、「当社」）は、このたび、Fidson Healthcare Plc.（本社：ナイジェリア連邦共和国、CEO：Dr.Fidelis Ayebae、以下、「Fidson 社」）と戦略的資本・業務提携契約を本年 4 月 4 日付で締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 1．戦略的資本・業務提携について

当社は Fidson 社が実施した株主割当増資等において 4 億 5 千万株（合計 20%の持ち株比率）を確保し、Fidson 社を当社の持分法適用会社といたしました。

当社とナイジェリア内資系大手製薬メーカーである Fidson 社は、戦略的パートナーとして両社が事業を展開する地域の人々が、最新のヘルスケア製品並びにヘルスケアサービスにアクセスできることを目指し、資本・業務提携契約を締結いたしました。具体的には、当社が開発を進めている小児がん領域を中心とした新薬や医療機器、更に当社が提携予定のアジアの製薬メーカーからジェネリック医薬品・医療機器等を、提携可能な商社と共にアジアーアフリカのネットワークを構築し各国に供給いたします。

## 2．背景

2017 年時点で世界の人口は約 75.5 億人、このうち 12.6 億人がアフリカです。今後アフリカは急激に人口が増加し、2050 年には倍増して世界人口 97.7 億人のうち 25.3 億人を占め、約 4 人に 1 人がアフリカに暮らしていると予測されています。そのアフリカで最大の人口を誇るのがナイジェリアです。現在 1.9 億人程度の人口は 2050 年には 4 億人に増えて、米国を抜き世界第 3 位になると予測されています。（※1）

このような背景において、自国の国民の健康を担保するためには内資の製薬メーカーの役割はより重要となってきます。当社の培ってきた技術やノウハウ、ネットワークを共有するとともに、当社が提携を予定しているアジア、アフリカの製薬メーカーとも連携することにより、両社にとって素晴らしい成長ドライバーが生まれるものと考えております。

【大原薬品工業株式会社について】

大原薬品工業株式会社は、オーファンドラッグとジェネリック医薬品の創薬及び育薬を事業の柱とした医薬品会社です。2018 年度からスタートした中期３ヵ年計画では、「アンメットメディカルニーズに挑む」をテーマに『Challenge2020』をキャッチフレーズとして経営革新を行い、さらなる飛躍を目指しております。特に小児がん領域を中心としたオーファンドラッグの開発・販売や、医療事故防止に配慮したジェネリック医薬品の開発・製造・販売に注力しています。今後はこれらの事業を通じて、アジア・アフリカを中心とした新興国への展開を図っていく予定です。

【Fidson Healthcare Plc.について】

Fidson Healthcare Plc.は 1995 年に設立され 2008 年に上場した、ナイジェリアに拠点を置く大手製薬会社です。100 種類以上の医薬品を扱い、OTC 医薬品・処方箋医薬品の開発、製造および販売を行っており、ナイジェリアで広範に広がる強力な流通インフラを有しています。また、ｃGMP に準拠した製造設備を有しており、WHO GMP 認証の候補である数少ないナイジェリアの製薬会社の一つです。

参考資料：

※1：国連経済社会局（UN DESA：Department of Economic and Social Affairs）
「世界人口展望 2017 年版（The World Population Prospects:The 2017 Revision）」

本件に関するお問合わせ先
大原薬品工業株式会社
担当：井用（いよう）、澤井（さわい）
TEL: 03-6740-7701　FAX: 03-6740-7702